

## 開発工事に関する工事写真撮影チェックリスト

開発工事で設置する擁壁、雨水浸透施設、地盤改良等の完成時に埋め戻しなどにより見えなくなる部分については、現地検査時に写真で確認ができるようにする必要があります。

写真が必要な工種や撮影の注意点等について、以下のチェックリストを参考にしてください。

また、以下に記載されていない部分についても、現地検査で確認できない場合は、写真の提示を求めることがありますので、必要と思われる部分について、適宜、施工状況等の撮影をしておいてください。

なお、写真が不足し、検査を行うことができない場合、写真撮影のために現地を再度掘削するよう指示する場合がありますので、開発工事の着手前に撮影対象とする工種や撮影方法等について十分検討を行い、不明な点等がありましたら、速やかに担当者に相談してください。

撮 影 内 容 や 注 意 点 等		／ 施行者
開発許可済みの標識の掲示状況（遠景と近景）		
工事着手前及び工事完了後の状況（可能な限り同じ位置から撮影）		
表土の保全状況	(1) 保全の状況（1ha以上の開発行為）	
切土又は盛土工事	(1) 急傾斜面に盛土をする場合における盛土面の段切りやその他の措置状況	
	(2) 切土又は盛土する場合における排水施設の状況	
	(3) 切土する場合における地滑り抑止杭又はグラウンドアンカーその他土留め（以下「地滑り抑止杭等」という。）の設置、土の置換えその他の措置状況	
	(4) 盛土をする場合における締固めの状況（概ね30cmごとの建設機械での締固め状況）及び地滑り抑止杭等の設置状況	
擁壁工事		
(擁壁基礎)	(1) 施工状況（床付高、基礎幅、基礎厚等の出来形）	
	(2) 床付面の状況（地耐力の確認、計算書の条件の確認）	
(Co造擁壁)	(1) 配筋（鉄筋径、ピッチ、ラップ長等）	
	(2) 鉄筋のかぶり、型枠の施工状況	
	(3) Co打設、養生等の状況	
	(4) 水抜き穴、止水コンクリートの設置状況	
	(5) 栗石、砕石又は透水マットの設置状況	
(練積み造擁壁)	(5) 出来形（幅、厚さ、長さ、高さ等の状況）	
	(1) 施工状況（組積材、裏込め材、埋戻し等の施工状況）	
	(2) 水抜き穴、止水コンクリートの設置状況	
	(3) 栗石、砕石又は透水マットの設置状況	
道路工事	(4) 出来形（壁体の厚さ、裏込め材の厚さ、根入れ深さ、傾き等）	
	(1) 道路側溝等の施工状況	
汚水排水 施設工事	(2) 道路の舗装状況（路盤の厚さと転圧状況、舗装厚さ）	
	(1) 汚水桝の施工状況（床付け、汚水桝設置、埋戻し等）	
	(2) 汚水管の施工状況（床付け、汚水管敷設、埋戻し等）	
雨水排水 施設工事	(3) 出来形（汚水桝寸法、汚水管長さ、管径等）	
	(1) 雨水桝の施工状況（床付け、雨水桝設置、埋戻し等）	
	(2) 雨水管の施工状況（床付け、雨水管敷設、埋め戻し等）	
	(3) 透水施設に係る砕石、透水シート等の施工状況	
	(4) 浸透施設の施工状況（床付け、基礎、設置、埋戻し等）	
	(5) 出来形（雨水桝の寸法、雨水管長さ、管径、浸透施設の寸法等）	
	(6) 調整池の施工状況、出来形等（詳細は担当者と協議）	

給水施設工事	(1) 給水管の敷設状況（管径、材質等）	
	(2) 埋め戻し状況	
貯水施設工事	(1) 根切りを完了したときの状況	
	(2) 底版又は床版の配筋状況	
杭工事	(1) 杭の施工状況（配置、径、長さ等）	
	(2) 杭頭の状況（エンドプレート、鉄筋の溶接状況等）	
	(3) 杭材材質、寸法等	

注) 該当しない項目は「－」（ハイフン）を記入してください。

注) 該当する項目は「」を記入してください。

注) 表の一番上に確認をした日付を記入してください。

○写真の撮影及び処理に当たっての留意事項等

- ・写真撮影にあたっては、**次に掲げる事項を記載した小黒板を被写体と共に写してください。**
  - ①撮影年月日 ②工事名 ③施工場所 ④工事種別 ⑤設計値 ⑥実測値 ⑦略図等
- ・**構造物の寸法測定写真は、全て箱尺等の測定器具を用い、文字や数値等が明確に読み取ることができるようにしてください。**また、断片的な撮影ではなく、広範囲の撮影もしてください。
- ・**完了後、見えなくなる部分、測定ができなくなる部分については、必ず測定及び写真撮影**をしてください。
- ・構造物は、その構造タイプごと及び設置箇所ごとに撮影してください。
- ・構造物が多数ある場合は、構造物の展開図及び構造図（A4版）を添付の上、その構造物の工程順に写真を整理してください。
- ・**分譲宅地開発の場合**は、原則として、**各宅地ごとに写真を整理**してください。（大規模な開発の場合等で写真枚数が非常に多くなる際は、提出にあたり担当者と相談してください。）
- ・**工事写真は1部**提出してください（必要であれば、予め控えを取っておいてください。）。
- ・擁壁を設置する場合は、基礎地盤が設計地耐力以上あることがわかる資料・報告書等を提出してください。
- ・杭を施工する場合は、先端が所定の地盤に到達したことがわかる資料・報告書等を提出してください。
- ・地盤改良を施工した際は、改良部分が設計強度以上あることがわかる資料、報告書を提出してください。